

## 令和4年度 三重県立白山高等学校 第1回 学校運営協議会 議事録概要

令和4年6月16日(木) 18:30~

白山高等学校 2階 会議室

### 1. あいさつ

白山高等学校長

新型コロナウイルス感染症の感染対策をしっかりとしたうえで、保護者の公開授業、体育祭を実施したところ、公開授業では、保護者から、授業に真剣に取り組んでいる、楽しそうに受けている、とても良い雰囲気子どもたちと先生のコミュニケーションも良くのびのびと楽しそうだったという感想も頂戴している。通学状況は、名松線で通う生徒、コロナウイルス感染症の関係でバスで通う生徒もあり、非常にマナー良く乗車していると聞いている。部活動については、加入率は65%程で、野球部は春期県大会ではベスト4、夏の大会はシードとなる。陸上競技部は、砲丸投げで東海大会に出場する。また、ボクシング競技に取り組む生徒もあり、こちらも東海大会に出場する。6月12日に、家城地区の方と学校が協力した清掃活動、家城地区クリーン作戦を実施したところである。多くの方のご協力があり、感謝する。

これまでの県立学校活性化協議会が令和3年度で終了し、昨年度検討した基礎学力の向上、規範意識の向上、地域との連携を一層進めるご意見をいただいたことを踏まえ、学校・家庭・地域がそれぞれの役割を担いながら取組みを進めたい。これから中学生にアピールしていこうと考え、学校活性化協議会の意見を踏まえ、多くの中学生が本校を希望し、充実した学校生活を送れるよう、皆さんの知恵と力をお借りしながら取り組んでいく。

三重県教育委員会 高校教育課

白山高校は、地域を愛する若者を育成し、地域の活性化に貢献する取組みを行うことをめざす学校として取り組んでいる。学習指導要領が改定され、実社会や実生活と自己の関わり方を見だし、自分で課題を立て取り組むとしており、学校外の取組は不可欠。今後も生徒のより良い学習活動のため、皆さんのご支援をお願いしたい。

### 2. 委員自己紹介

### 3. 協議事項

#### (1) 令和4年度 会長と副会長の選出について

引き続き、会長 吉田 健一さん、副会長 岩崎 忠弘さん。承認。

挨拶 岩崎副会長

本会でも新しく活性化について協議するわけだが、少子高齢化という難しい問題もあり、中山間地域の学校は非常に不利な条件だ。高校のあり方もあるが、子どもたちが白山高校に行きたいという気持ちを持つためどうしたらよいか最大のテーマ

であり、皆さんとよく協議していきたい。

(2) 令和4年度 「学校マネジメントシート」について

- ・ インターンシップは、2年間できなかつたが、社会への理解のため重要であり、行事などできるだけ子どもたちの要望に応えられるようにしてほしい。
- 体育祭、授業公開を感染対策をしっかりと実施した。インターンシップも5月から年18回予定で順調にスタートしており、生徒も楽しみにしており、事業所様も好意的にとらえていただいている。
- ・ インターンシップ先の開拓はどうしているか。受入企業は不足していないか。
- 受け入れてくれる企業に生徒が希望して行っている。昨年と受け入れ状況は同様に、生徒の希望状況に応じて、受け入れていただける企業は数社ある。
- ・ コロナで減少や断られることはあるか。
- 今のところない。
- ・ 職場体験しているが、一つの事業所に何人行くか。
- 年度末に事業所に確認し、受け入れてくれる数を確認して1～6人行っている。
- ・ 面談を10回以上の目標があり、生徒とのかかわりを重視しているが、時間確保はどうしているか。1対1で時間を作る苦労があると思うが、期間を設けているか。
- 面談週間を夏季休業明けに実施する。悩みや家庭環境の相談を受けるが、子供に寄り添うことを最重要視している。県からはスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを設置してもらい支援してもらっている。

(3) 令和4年度白山高校学校運営協議会年間計画について  
年4回行う予定である。

4 連絡事項

(1) 学校の現状について

総務部、教務部、生徒指導部、進路指導部から説明。

(2) 次回の日程について

第2回 7月20日(水)に予定。